



Flash News

フラッシュ ニュース

第140号

1月26日

社会連携研究センター

経済同友会との意見交換会

公益社団法人経済同友会 科学技術・イノベーション委員会は、「中堅・中小企業と大学を核とした地域におけるイノベーションの創出(地域活性化)」と「大学発ベンチャーの創出」を重点活動として掲げています。その調査対象に国内の産学官連携による地域活性の好事例のひとつとして本学を訪問されました。意見交換会では、本学における地域発イノベーション創



出活動について報告の後、大学発イノベーションの技術レベルや地域イノベーション学研究科の今後、シンクタンクとしての大学のあり方についてなど、地域活性化を主軸とした様々な意見が交わされました。続いて、中部経済同友会 三重地区地域懇談会との意見交換会、地元ものづくり企業による報告が行われ、その後、委員会一行は、排熱を利用したトマト栽培を行う国内最大級の植物工場である「うれし野アグリ」を視察されました。

1月28日・30日

国際環境教育研究センター

平成26年度省エネ大賞「経済産業大臣賞」、第6回エコ大学ランキング「5つ星エコ大学(総合部門最高評価)」をダブル受賞



1月28日、「平成26年度省エネ大賞」表彰式(東京ビッグサイト)において、本学が省エネ事例部門最高賞である「経済産業大臣賞」を受賞しました。内田学長のリーダーシップのもと、ハード・ソフトの両面で

先進的で斬新なスマートキャンパスの取り組みを行った結果、2010年比で27.3%のCO₂原単位削減を達成することができ、今回の受賞へと繋がりました。大学による最高位の受賞は全国初となります。また、1月30日、第6回エコ大学ランキング表彰式が行われ、本学が「5つ星エコ大学(総合部門最高評価)」を獲得しました。全国の大学を対象に「エネルギー・CO₂」、「廃棄物・資源循環」、「環境人材育成・研究」、「環境マネジメント・USR」の4セクション・305項目にわたって環境対策の取り組みが評価され、本学は「環境人材育成・研究」、「環境マネジメント・USR」の2セクションで最高評価を獲得し、今回の受賞となりました。



2月16日

学生総合支援センター

三重大学 アカデミックフェア2015

メディアホールにおいて、本学の学生・教職員が、自らの学習・研究の意義、内容、成果を分かりやすく伝える機会として、「教養教育の部」および「専門教育・教職員の部」から全15グループの口頭発表が行われました。この日に備えて念入りに準備されたプレゼンは、どれも内容が充実したものばかりで、有意義な「知の祭典」になりました。



1月27日/国際環境教育研究センター

講演・対談企画「世界一の環境先進大学～三重大学からの発信」

内田学長、朴理事の講演や野村リサーチ・アンド・アドバイザー(株)の高橋浩明主任研究員を招いた対談が行われ、活発な質疑応答が行われるなど、会場一体となって議論が展開されました。



三重テラス(東京)において

30日/社会連携研究センター、研究推進戦略室

第7回学内サイエンスカフェ「災害時要援護者をキーワードとした地域防災・減災対策～災害看護の視点から～」

医学部看護学科の磯和勲子教授から、災害時要援護者の防災・減災対策として介護予防、避難時や避難所における防災対策などを中心に、三重県南部で実施している研究活動の紹介がありました。



31日/三重大学CSTサポート室

第2回三重CST(コア・サイエンス・ティーチャー)シンポジウム

CST認定教員から研究授業などについて報告、21件のポスター発表、NHK解説委員の早川信夫氏による特別講演「こどもたちのために体験型の理科教育を」などが行われ、65人が参加しました。



メディアホールにおいて

2月1日/人文学部

国際忍者シンポジウム ～世界と日本の忍者・忍術研究～

生物資源学部大講義室において、ロンドン大学東洋アフリカ研究学院のStephen Turnbull研究員、古流武術連合会の中嶋篤巳会長の講演および本学の教員も参加してシンポジウムが行われました。



6日/伊賀研究拠点

第13回三重大学産学連携セミナー in 伊賀

ヒルホテルサンピア伊賀(伊賀市)において、伊賀地域の活性化を目的に、本学と伊賀地域との産学官連携について、忍者研究の紹介も加えて講演・報告が行われ、約140人が参加しました。



6日/人事チーム

平成26年度 第23回三重大学技術発表会

本学および他大学の技術職員13人が職務上で得た技術的成果の発表を行い、質疑応答では研究分野の垣根を越えた意見交換が活発に行われ、技術向上につながる有意義な機会となりました。



9日/国際環境教育研究センター

世宗大学校(韓国)国際環境インターンシップ修了式

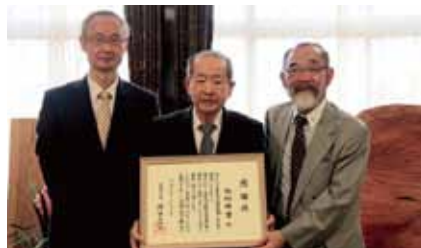
世宗大学校の学生4人が三重県内で16日間のインターンシップを行い、修了証が授与されました。学生からは「日本で見聞きし学んだことを今後活かしていきたい」とスピーチがありました。



12日/総務チーム

野村勝重様へ感謝状贈呈

農学部農芸化学科卒業生の野村勝重様から多大なご寄附をいただき、内田学長が感謝状を贈呈しました。学内を廻られた野村様はキャンパスの変貌に驚きながらも、当時の思い出を懐かしく語られました。



20日/地域イノベータ養成室

三重大学地域イノベータ養成室「成果報告会」

(独)科学技術振興機構プログラム主管の木村忠正氏の講演や本年度養成対象者8人から1年間の成果報告、地域イノベータ養成室西村訓弘室長の事業総括が行われました。



ホテルグリーンパーク津において

ご報告

- ◎1/31 みえアカデミックセミナー2014移動講座が開催され、人文学部の尾西康充教授が「江戸川乱歩の21世紀一生誕120周年記念一」と題して講演を行いました。《総務チーム広報室》
- ◎2/3 事務局2階会議室において、第18回定例記者懇談会を開催し、本学の近況や研究成果を報告しました。《総務チーム広報室》
- ◎2/2～3/31 環境・情報科学館において、パネル展「四日市公害から学ぶ『四日市学』『四日市環境学』」が開催されています。《国際環境教育研究センター、四日市フロント》
- ◎2/17 三重テレビ放送「きらめき☆三重大学!」第11回が「完成間近の新病院とその歴史」をテーマに放送され、学生リポーターに佐藤真代さん、スタジオトークに附属病院の湊藤啓広副院長が出演しました。《総務チーム広報室》